

## 第 6 回カーボンマネジメント小委における弊法人への質問事項への回答

## ○コスト削減に関してどのような対処の方法があり得るか

・コスト削減インセンティブは財政的な支援制度の内容に応じて、様々な手法があると考えられますが、例えば輸送・貯留事業者に対して総括原価的な仕組みと導入する場合には、自立化に向けたコスト削減ロードマップを政府と輸送・貯留事業者で作成し、当該ロードマップに対応した効率化係数を将来年度における各原価項目に反映する仕組みにすることが考えられます。

・その際に、事業者の努力によって料金算定時に反映した以上に効率化が進んだ場合には、その果実について事業者側にも帰属するような仕組みとすることで、さらなる効率化のインセンティブを付与することも考えられます。

・また、競争領域にならない技術・ノウハウについて、事業者間で横展開を行うことにより、国全体でコスト削減を図ることも考えられます。